

平成19年度 栄区民文化センター 年間事業計画書

1. 指定期間内における当該年度事業の位置づけ

○基本方針

指定管理者制度の導入から1年を迎え、その間に、運営業務の効率化・人員の適性配置・利用料等収入確保の徹底などによりコスト縮減を図り、区民サービスの質を高め、堅実な運営を行ってまいりました。

本年度は、まず第一に安定した運営体制と1年目に勝る積極的な活動により、稼働率の増加、利用者の満足度のアップ、地域への認知度のアップ、自主事業コンテンツの充実を計ってまいります。

利用者・地域の方々とのコミュニケーションを大切にし、ニーズの把握に努め、サービス・利便性の向上など運営・事業に反映していきます。

また、本年度2月の開館10周年に向け、区民に強くアピールする自主事業を開催し、10周年記念イベントに少しでも多くの区民の皆様にご参加いただけるようPRを徹底します。

以上を踏まえ、平成19年度は以下の基本方針で事業を実施します。

(1) 施設の提供及び運営

①施設の貸し出し:施設点検日を最小限に抑え、部分的にクローズするなど、利用機会の拡大に努めます。施設利用者だけでなく、すべての来館者の立場に立った思いやりのある接遇を行い、安心快適かつ公平な対応を行います。

②稼働率の向上:舞台技術スタッフが事務所スタッフをかねることで、情報の一元化を行い、お客様のニーズを集約し、よりよいサービスにつなげます。サービス向上と情報サービスの充実により、広報活動による認知度アップにより、稼働率向上を実現します。

③チケットの預かり販売:施設利用者の開催公演等についての、チケット預かり販売を継承いたします。

(2) 施設の管理

①安全・安心・快適な施設:維持管理業務の効率化と業務水準の向上を安定的に実現できるよう、委託業務の監督はもちろん、職員による日常的な確認・改善に努めます。

②省エネ:電灯・機器類のつけっぱなしをなくし、省電力に努め、光熱水費の縮減に努めます。

③コスト縮減:職員で出来ることは、日常的に保守管理に努め、維持管理コスト縮減を行います。

④メンテ回数の見直し:利用機会を増やし、維持管理上適正な回数を確保した上で、お客様の利用機会を増やす目的で、メンテ回数・実施時間の見直しを行います。

(3) 文化事業

①芸術家発掘支援事業

- ・ 若手演奏家の発掘・育成や紹介普及など、芸術家の創造活動を支援を強化・発展いたします。
- ・ 若手演奏家の交流促進・コラボレーション、先駆的な実験事業を実施し、演奏家のキャリアアップにつなげます。
- ・ 優れた若手演奏家に発表の機会を提供するとともに、地域の方々が、優れた演奏を気軽に聞く機会を創出します。

②市民協働推進事業

- ・ 区民の自主的な活動を積極的に支援していきます。

- ・ 区民が無料(あるいは廉価)でコンサート・ライブを鑑賞する機会を提供します。
- ・ 練習室を利用されている方を中心に、区民の演奏活動に対して、発表の機会を提供します。
- ・ 子供を対象とした造形ワークショップの成果作品を展示し、新たな来場者層を創出します。

③芸術への市民アクセス拡大事業

I 鑑賞系事業

- ・ 乳幼児や幼い子供を持つ方を対象としたクラシックコンサートの開催、20代から30代のサラリーマン・OL層を対象とした質の高いクラシックコンサートの開催、40代・50代の大人の方々を対象としたポピュラーコンサートの開催など、幅広いそうに楽しんでいただける多彩なコンサートを開催します。
- ・ クラシックの生の音、ポピュラー音楽のライブ感、生の演奏でしか味わえない音の深さと感動を、多くの区民の方に楽しんでいただけるよう、広報・宣伝に努めます。
- ・ 限られた予算の中で、いかにお金をかけるかではなく、多くの区民の方にいか楽しんでいただけたか、楽しみにしていただけるかを考え、事業効果の高い事業を効率的かつ効果的に実施します。

II 体験等

- ・ 音楽に親しむ環境を創出するために、リタイア後の熟年層を対象としたピアノ講座や、広く一般を対象とした初心者向きの器楽講座を開講します。講座受講者には、発表の機会や修了者によるアンサンブルなど、継続的な事業への展開を目指していきます。
- ・ 新たに、幼児・児童を対象とした造形美術ワークショップを開催します。地区センターや保育園など、区民文化センター以外の場所にも出向き、地域の文化芸術への興味の醸成、区民文化センターへの理解を深める一助とします。また、体験だけで終わらせるのではなく、区民文化センターにおいて、成果作品の展示会を開きます。
- ・ 講師派遣を、地元の産学と連携し、他事業での連携や、インターンシップの受け入れにつなげていきます。

III 情報・交流事業

- ・ 催物情報はもとより、広く音楽を中心とした芸術文化の情報を充実させるため、新たに音楽芸術文化専門雑誌等の購入・開架を行うなど、情報コーナーの拡充に努めます。
- ・ ホームページの内容を充実し、自主事業の効果的な告知やリンクの拡充、分かりやすいコンテンツ立てを行い、利用者の利便性を高め、閲覧者数の増加を目指します。
- ・ 窓口での来館者に対する情報提供、芸術文化に関する様々な相談への対応、利用における具体的な相談など、区民の自主的な活動支援を実施します。
- ・ 利用者・表現者が相互に交流する機会として、自主事業の折に来場者・利用者の交流サロン「リリスのお茶会」の本年度中の開催を目指します。

IV アウトリーチ活動

- ・ 今までやってきた造形美術ワークショップ『子供アートキャラバン』に音楽のワークショップを追加していきます。
- ・ レジデンス・アーティストを中心に若手アーティストを地域の施設やご家庭に派遣する出張コンサートに力を入れていきます。すでにデイケア施設『翠風荘』との間で、年4回のコンサートが決定しています。

2. 文化事業

① 事業計画書(別紙「平成19年度自主事業計画書」)

② 課題

この一年で、少しずつですが、リリスの名前が区民に知られるようになりました。さらに多くの区民の方にリリスの存在を知っていただき、自主事業を含むさまざまな公演をアピールし、魅力的な自主事業を発信していきます。クオリティーの高い魅力的な事業の開催はもちろん、身近で親しみやすい無料公演など、区民の多くの層にアピールする事業を展開してまいります。

リリスの活動が、より多くの方の目に触れるのは自主事業そのものよりもHPや自主事業のチラシ、その他の広報です。事業の各対象毎に強くアピールする魅力的なチラシの作成と配布の徹底を行い、質の高い文化事業の周知に努めます。

3. 施設提供・運営

(1) 貸し館の目標

- ・ 従前より、高い稼働率にありますが、比較的稼働の少ないホールは平日午前・午後・夜間の稼働率アップを目指します。魅力的な自主事業による施設のプレゼンテーション、地元団体や練習利用者への発表会開催の提案などを行い、新規利用の創出に努めるとともに、既存利用者へのきめ細かなサービス・相談対応を行い、利用者満足度を高めリピーターの確保に努めます。
- ・ 練習室の付帯設備の拡充を検討し、年度内に補充・向上を目指します。練習室2室のサービスを統一し、平均して高い稼働率確保に努めます。
- ・ 設備の状態を日常的に確認するとともに、舞台担当者の安全意識を高め、利用者に対して的確な安全指導を行います。あり

※ リピーター優遇制度: 予約システムに連動して使用料等の計算が行われる関係上、当館窓口以外での申込みについて割引の入力は現実的に実施不可能なため、当面実施を見送ります。

(2) 前年度からの課題

- ・ 今後は自主事業だけでなく、積極的に地域のイベントなどにも参加し、より多くの区民の方々への認知度アップに努めます。
- ・ 接客・接遇マナーの研修会を行い、より高いサービス・ホスピタリティーの向上に努めます。

(3) 休館日・勤務体制

- ・ 年末年始以外、定期休館日は設けません。全館施設点検日は年間12日程度とし、その他の保守点検は、部分的に諸室をクローズして、対応します。
- ・ 勤務はシフト制とし、職員は2交代、カルチャースタッフは3交代勤務とします。職員は、週5日・1日8時間勤務を基本とし、勤務時間内には必ず休憩を設けます。法令を遵守し、効率的かつ十分な配置を行います。

(4) その他の取り組み

- ・ 利用者の利便性向上のため、現存の自動販売機から、ニーズの高い缶・ペットボトル対応機種への変更を検討します。
- ・ 文化芸術の振興・理解を深める目的で、自主事業や地元アーティストに関連するCDや図画書籍等の販売を行います。原則的に、手数料なしの原価販売、あるいは、発売業者・アーティストの直接販売とし、共同事業体の収益とする場合は、その他収入に歳入します。

4. 施設管理

【清掃業務】

施設における衛生的な環境の確保を図り、公衆衛生の向上を目的として行います。

公共施設として、常に清潔で衛生的な環境を維持します。

美観面、衛生面、施設の老朽劣化を防ぐためにも専門業者の清掃作業は重要です。

専門業者の清掃業務以外に、常駐スタッフによる整理整頓、簡易清掃なども行い美観維持を行います。

【防火設備】

栄区民センターが複合施設の一角に位置し、専有部の防火設備が施設全体に影響を及ぼす可能性のあることから防火シャッター機能に対する設備維持管理に対する責任は大きいと考えます。保守点検は専門業者に依頼し機能維持を図りますが、職員全員がこの設備がどのように機能してこの施設を災害から守るのか、そのメカニズムを習熟します。

【舞台機構維持】

コンサートや演劇、講演会や会議と様々な分野に対応できるよう設計された舞台設備は、専門業者による定期的な保守点検とメンテナンスにより、設備が本来持つ性能の維持していきます。また、このような定期保守点検の他、常駐舞台技術者による日常点検、器具の性能管理により、事故やトラブルを未然に防ぎます

* 舞台機構・展示パネルの性能維持

床機構、吊物機構など演出上必要不可欠な機構であり、また非常に危険を伴う設備です。定期保守はもちろん、このような機構を自分の手足同様に扱う常駐舞台技術者による日常動作点検と、異音異臭など五感による安全管理も行います。

また性能を超えないよう利用者への監督も設備を維持する重要なポイントです。

* 照明設備の性能維持

電力を送るケーブルや、高熱になる灯体、など即火災につながる危険性をもちながら演出効果に必要不可欠で本番に大きく影響を及ぼす設備です。

大きな電気容量を扱う設備であることから、定期保守点検は非常に重要です。

また、常駐専門技術者による、灯体清掃や取付金具類の点検など毎日の軽メンテナンスにより、事故に備えます。また、利用者へ無理のないプラン立案のアドバイスをを行い、設備の性能を超えないよう監督し、設備を守ります。

* 音響設備の性能維持

リリスのホールの特徴である音響効果を損ねないよう音響設備は、利用者のレベルの高い要求に応えるものでなくてはなりません。

デリケートで操作に高度な技術が必要な機器類の性能維持には専門業者の点検が必要です。

また経年劣化がトラブルとなって顕著に現れる機器多く、日頃のメンテナンスが非常に重要です。常駐音響技術者による軽メンテナンスが性能継続に大きな役割を果たします。

【ピアノの維持】

音楽ホールであるリリスにおいて、ピアノはホールの顔です。

楽器は生き物と同じと考え保守は、各ピアノメーカーが認可した技師により、定期的に精度の高

いメンテナンスを施します。そして音程・音質から、タッチに至るまでプロのピアニストの厳しい目に対応します。

また、常駐舞台スタッフによる保管環境の維持と、移動時など扱いは慎重に行います。

(1) 保守管理業務

① 年間業務予定表(別紙「保守管理日程表」「保守管理年間スケジュール表」)

(2) 環境維持管理業務

① 年間業務予定表(別紙「保守管理日程表」「保守管理年間スケジュール表」「清掃作業基準表」)

□19年度の自主事業(案)

リリスは、本年度に開館10年目を迎えます。さらに区民への認知度を高め、これまでリリスに足を運ぶことの無かった家族連れや子供、20代から30代のサラリーマンやOLなど幅広い層を対象とした事業をさらに積極的に行います。地域密着・区民協働への取り組みを始め、区や周辺他施設との連携を深め、栄区の文化事業の拠点として、交流の促進・活性化に努めます。1年目の成果・反省を生かし、更なる事業の拡大・充実に努めます。

1. 芸術家発掘支援事業

No	事業タイトル	実施時期	会場	事業内容	対象者	事業費
1	「レジデンスアーティスト・オーディション」 (リリスフェスティバル参加)	6月 選考1 8月 公演1	ホール	優れた若手演奏家の発掘・育成を目的とする。6月オーディション。8月、リリスフェスティバルにおいて合格者によるコンサートを開催。	参加者 50名 鑑賞者 300名	520 千円
2	「レジデンスアーティスト」午後の音楽会	1-3月 3回	ホール	レジデンスアーティストによるコンサート。平日午後に気軽に楽しめる演奏会を企画・実施する。	鑑賞者 900名	1,334 千円

2. 市民協働推進事業

No.	事業タイトル	実施時期	会場	事業内容	対象者	事業費
3	区民公募企画 (公演事業) (展示事業) (講座事業)	随時	ホール・ ギャラリー 一ほか	区民(リリス利用者を含む)提案の企画を、提案者主催で実施。室場の優先予約・減免。制作サポート。(各1日程度) 合計5件の採択予定	鑑賞者 参加者 400名	0 千円
4	市民公募企画 (公演事業) (展示事業) (講座事業)	随時	ホール・ ギャラリー 一ほか	市民(近接他市を含む)提案の企画を、提案者主催で実施。優先予約。 条例の規定日数以内で採択		0 千円
5	提携企画 (公演事業)	随時	ホール	プロの演奏家(個人及び団体)の公演を対象とし、優先予約及び施設利用料の全額減免を行う。並び主催と氏、入場料収入の10%を制作補助費としていただく。年間5件程度。		200 千円
6	区民感謝祭 リリスフェスティバル 2007 春	5月	全館	リリスの活動が伝わるコンサートを開催。自主事業を集中的に行い賑わいの創造に努めます。 (年1回)	各参加 事業に 計上	100 千円
7	区民感謝祭 リリスフェスティバル 2007夏 リリスの大冒険	8月	全館	市内施設との連携による施設開放デー。無料コンサートや講座などを開催。	来場者 1,000名	600 円
8	区民感謝祭 リリスフェスティバル 2007 冬(開館10周年記念)	2月	全館	リリスの活動が伝わるコンサートを開催。自主事業を集中的に行い賑わいの創造に努めます。 (年1回)	各参加 事業に 計上	100 千円
9	あーすフェスタ	5月	ホール ギャラリー 一ほか	合同施設全体で開催。実行委員会に参加。共同主催事業。 (年1回)	来場者 延べ 22,000名	0 千円
10	こどもアートキャラバン 作品展	8月 12-1 月	ギャラリー 一ほか	アートキャラバンによる子供たちの成果作品を展示。 (年2回)	鑑賞者 800名	287 千円

3. 芸術への市民アクセス拡大事業

(1) 鑑賞系事業

No.	事業タイトル	実施時期	会場	事業内容	対象者	事業費
11	ファミリーコンサート 『音楽のおくりもの』 (リリスフェス参加)	5月 3月	ホール	乳幼児連れで楽しめる、ファミリー向けコンサート。誰もが聞いたことのあるポピュラーな親しみやすい選曲を行う。(年2回2ステージ)	鑑賞者 600名	1,363 千円
12	クラシック音楽 ピックアップコンサート 『クラシックに夢中』 (リリスフェス参加)	5月 8月 1月	ホール	オーケストラを彩る様々な楽器を中心にクラシック音楽の普及を目的に行う。(年3回)	鑑賞者 900名	4,162 千円
13	ポピュラー音楽 アコースティック・ギグ 『リリス・ジャンク・ライブ』	5月 8月 11月 ほか	ホール 音楽ル ームな ど	リリス利用者出演の公募演奏会。(年2回) ジャンルにこだわらないコンサート。(年2回)	鑑賞者 1,000名	1,778 千円
14	『ネオ・クラシック・クラ インス』	4月 12月 2月	ホール	クラシック演奏家による、クラシックのジャンルにこだわらない多彩な選曲によるコンサート。 (年4回)	1,200名	4,306 千円
15	『ホールを出て、町に 出よう』	5月 7月 10月	区内施 設など	リリスレジデンスアーティスト及び、協力アーティストが区内の施設・学校・企業・地域のイベントなどに出張し、ロビーコンサートやミニコンサートに出演。	400名	300 千円

(2) 体験等

No.	事業タイトル	実施時期	会場	事業内容	対象者	事業費
16	〈60歳の未来図Ⅰ〉 60歳から始めるピアノ 講座	5-8月 9-1月	音楽ル ーム ほか	未経験者・初心者対象のピアノ講座。最終回に修了演奏会を実施。(1コース・各10回)	受講者 30名	600 千円
17	こどもアートキャラバ ン	通年	区内公 共施設 等	区内の公共施設・児童施設・子育て支援グループなどに出向き、無料で造形美術のワークショップを開催する。(全10回)	参加者 720名	1,112 千円
18	アートマネジメント講座 リリス予備校	通年	会議室	アートマネージャー・文化政策者を養成する講座。各週1回・年24回程度を予定。	受講者 30名	322 千円
19	リリス小学生1日館長	リリスフェス 開催日 の土日 祝日		区内の小学4-6年生を公募し、リリスフェス開催日が休校日に当たる日に、男女2名ずつを1日館長に任命し、施設の一日を体験してもらう。(年3回)	12名	50 千円

(3) 情報・交流事業

No.	事業タイトル	実施時期	会場	事業内容	対象者	事業費
20	リリスを支える区民の 会(文化事業評議会改 め)	年1-2 回	会議室	リリスの文化事業について地域の方々の代表者の意見を聞く会。	参加者 10名	0
21	ホームページ運営	通年		情報の更新。イベント情報の紹介。など	アクセス 20,000件	200 千円
22	情報提供事業	通年	情報コー ナーなど	情報コーナーの充実。書籍・雑誌・などの掲示。	利用者 5,000名	180 千円
23	調査事業	随時		区民のアウトリーチ活動に対する需要・供給ニーズ調査。		95 千円

事業費計 17,859千円

栄区 支出明細 NO2

		数量	年額	
人件費	統括責任者	1	7,200,000	
	受付事務(責任者)	1	6,000,000	
	事業担当(責任者)	1	6,000,000	
	事業担当(スタッフ)	1	5,740,000	
	舞台技術(責任者)	1	6,000,000	
	舞台技術(スタッフ)	1	5,760,000	
		6	36,700,000	
管理費	臨時(舞台技術)	1式	6,000,000	
	臨時(アルバイト)	1式	2,400,000	
	カルスタ	1式	9,400,000	
			17,800,000	
	修繕費		816,000	
	専有部清掃費		8,700,000	
	舞台設備保守		3,302,000	
	その他保守点検		1,952,000	
	エレベーター保守		830,000	
			15,600,000	
	運営管理費		6,500,000	
			39,900,000	
事務費	旅費交通費		240,000	
	通信運搬費		1,500,000	
	消耗品		2,000,000	
	什器備品購入費		1,000,000	
	印刷製本費		800,000	
	賃借料		860,000	
	租税公課		100,000	
	研修及び諸会費		100,000	
	支払い手数料		200,000	
	雑費		200,000	
			7,000,000	
事業費	文化事業費		19,637,000	
負担金	管理組合へ		28,800,000	
光熱水費	光熱水費		12,300,000	
			144,337,000	

保守時の休館区分

平成19年度

項目	回数	実施日時				休館の区分/利用制限エリア
		①	②	③	④	
1 ホール舞台機構保守点検	年 4回	① 5月14日 9:00～22:00	② 9月10日 9:00～22:00	③ 11月12日 9:00～22:00	④ 3月10日 9:00～22:00	全館休館日
		① 7月9日 9:00～22:00	② 1月21日 9:00～22:00			ホール・楽屋
2 ホール舞台照明保守点検	年 2回	① 7月9日 9:00～22:00	② 1月21日 9:00～22:00			全館休館日
		① 7月9日 9:00～22:00				ホール・楽屋
3 クセノンピンスポットライト保守点検	年 1回	① 7月9日 9:00～22:00				全館休館日
		① 8月6日 9:00～22:00	② 2月18日 9:00～22:00			ホール・楽屋
4 ホール及び会議室音響保守点検	年 2回	① 8月6日 9:00～22:00	② 2月18日 9:00～22:00			全館休館日
		① 5月15～16日 9:00～17:00	② 2月19～20日 9:00～17:00			ホール・楽屋・会議室
5 ピアノ保守点検 スタンウェイ ST-D	年 2回 2日間	① 5月15～16日 9:00～17:00	② 2月19～20日 9:00～17:00			部分休館
		① 6月12～13日 9:00～17:00				ホール・楽屋
6 ピアノ保守点検 ヤマハ CFⅢ-S	年 1回	① 6月12日 9:00～17:00				部分休館
		① 6月12日 9:00～17:00				ホール・楽屋
7 ピアノ保守点検 ヤマハ S4	年 1回	① 6月12日 9:00～17:00				部分休館
		① 6月12日 9:00～17:00				音楽ルーム
8 ピアノ調律 スタンウェイ ST-D	年 5回	① 4月10日 9:00～12:00	② 6月19日 9:00～12:00	③ 11月13日 9:00～12:00		部分休館
		① 4月10日 9:00～12:00	④ 9月11日 9:00～12:00	⑤ 1月22日 9:00～12:00		ホール・楽屋
9 ピアノ調律 ヤマハ S4	年 12回	① 4月10日 ② 5月14日 ③ 6月19日 ④ 7月9日 ⑤ 8月7日 ⑥ 9月11日 ⑦ 10月16日 ⑧ 11月12日 ⑨ 12月11日 ⑩ 1月22日 ⑪ 2月22日 ⑫ 3月10日				部分休館/全館休館日
						音楽ルーム
10 ピアノ調律 ヤマハ YU1	年 12回					部分休館/全館休館日
						練習室B
11 ギャラリー移動式展示パネル保守点検	年 1回 2日間	① 7月9日 9:00～22:00	① 1月21日 9:00～22:00			全館休館日
		① 4月9日 9:00～22:00	② 6月11日 9:00～22:00	③ 8月6日 9:00～22:00	④ 10月15日 ⑤ 12月10日 ⑥ 2月18日	ギャラリー・A・B
12 定期清掃(専有部分)	年 6回	① 5月14日 9:00～12:15	② 9月10日 9:00～12:15	③ 11月12日 9:00～12:15	④ 3月10日 9:00～12:15	全館休館日
		① 7月9日 9:00～22:00	② 6月11日 9:00～22:00	③ 8月6日 9:00～22:00	④ 10月15日 ⑤ 12月10日 ⑥ 2月18日	全館
13 防火シャッター保守点検	年 4回以上	① 5月14日 9:00～12:15	② 9月10日 9:00～12:15	③ 11月12日 9:00～12:15	④ 3月10日 9:00～12:15	全館休館日
		① 7月9日 9:00～22:00	② 6月11日 9:00～22:00	③ 8月6日 9:00～22:00	④ 10月15日 ⑤ 12月10日 ⑥ 2月18日	全館
14 テーブルリフター保守点検	年 1回	① 7月9日 9:00～22:00	① 1月21日 9:00～22:00			全館休館日
		① 4月9日 9:00～22:00	② 6月11日 9:00～22:00	③ 8月6日 9:00～22:00	④ 10月15日 ⑤ 12月10日 ⑥ 2月18日	ホール・楽屋・搬入口
15 エレベーター保守点検(専有部分)	年 12回					全館休館日
						エレベーター

本郷台駅前市合同施設管理組合と調整

H19保守点検スケジュール

【上期】

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	日	1	火	1	金	1	日	1	水	1	土
2	月	2	水	2	土	2	月	2	木	2	日
3	火	3	木	3	日	3	火	3	金	3	月
4	水	4	金	4	月	4	水	4	土	4	火
5	木	5	土	5	火	5	木	5	日	5	水
6	金	6	日	6	水	6	金	6	月	6	木
7	土	7	月	7	木	7	土	7	火	7	金
8	日	8	火	8	金	8	日	8	水	8	土
9	月	9	水	9	土	9	月	9	木	9	日
10	火	10	木	10	日	10	火	10	金	10	月
11	水	11	金	11	月	11	水	11	土	11	火
12	木	12	土	12	火	12	木	12	日	12	水
13	金	13	日	13	水	13	金	13	月	13	木
14	土	14	月	14	木	14	土	14	火	14	金
15	日	15	火	15	金	15	日	15	水	15	土
16	月	16	水	16	土	16	月	16	木	16	日
17	火	17	木	17	日	17	火	17	金	17	月
18	水	18	金	18	月	18	水	18	土	18	火
19	木	19	土	19	火	19	木	19	日	19	水
20	金	20	日	20	水	20	金	20	月	20	木
21	土	21	月	21	木	21	土	21	火	21	金
22	日	22	火	22	金	22	日	22	水	22	土
23	月	23	水	23	土	23	月	23	木	23	日
24	火	24	木	24	日	24	火	24	金	24	月
25	水	25	金	25	月	25	水	25	土	25	火
26	木	26	土	26	火	26	木	26	日	26	水
27	金	27	日	27	水	27	金	27	月	27	木
28	土	28	月	28	木	28	土	28	火	28	金
29	日	29	火	29	金	29	日	29	水	29	土
30	月	30	水	30	土	30	月	30	木	30	日
		31	木			31	火	31	金		

【下期】

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	月	1	木	1	土	1	火	1	金	1	土
2	火	2	金	2	日	2	水	2	土	2	日
3	水	3	土	3	月	3	木	3	日	3	月
4	木	4	日	4	火	4	金	4	月	4	火
5	金	5	月	5	水	5	土	5	火	5	水
6	土	6	火	6	木	6	日	6	水	6	木
7	日	7	水	7	金	7	月	7	木	7	金
8	月	8	木	8	土	8	火	8	金	8	土
9	火	9	金	9	日	9	水	9	土	9	日
10	水	10	土	10	月	10	木	10	日	10	月
11	木	11	日	11	火	11	金	11	月	11	火
12	金	12	月	12	水	12	土	12	火	12	水
13	土	13	火	13	木	13	日	13	水	13	木
14	日	14	水	14	金	14	月	14	木	14	金
15	月	15	木	15	土	15	火	15	金	15	土
16	火	16	金	16	日	16	水	16	土	16	日
17	水	17	土	17	月	17	木	17	日	17	月
18	木	18	日	18	火	18	金	18	月	18	火
19	金	19	月	19	水	19	土	19	火	19	水
20	土	20	火	20	木	20	日	20	水	20	木
21	日	21	水	21	金	21	月	21	木	21	金
22	月	22	木	22	土	22	火	22	金	22	土
23	火	23	金	23	日	23	水	23	土	23	日
24	水	24	土	24	月	24	木	24	日	24	月
25	木	25	日	25	火	25	金	25	月	25	火
26	金	26	月	26	水	26	土	26	火	26	水
27	土	27	火	27	木	27	日	27	水	27	木
28	日	28	水	28	金	28	月	28	木	28	金
29	月	29	木	29	土	29	火	29	金	29	土
30	火	30	金	30	日	30	水			30	日
31	水			31	月	31	木			31	月